

新ふくおか小学校 統合準備委員会だより

【第14号】
令和4年9月発行
【編集・発行】
教育委員会事務局
施設計画推進室

もくいく 木育ワークショップを行いました

7月13日に、(新)福岡小学校統合へ向け下野・福岡・高山小学校の3校交流会及び、福岡中学校、統合準備委員等を対象とした見学会を実施しました。

午前は、小学生に向けた座学・見学・工作(工作は4年生のみ)を行いました。来年度より同じ小学校に通うお友達と、グループになって交流しました。

午後からは中学生を対象とした座学・見学を行いました。工事や林業のことだけではなく、進路学習の一環として現場で働く方々の仕事内容や資格についても学びました。

その他にも、区長等地元関係者をはじめ、県、林業関係者など総勢約600人近くの参加がありました。ありがとうございました。

完成した際には、内覧会を行いますので楽しみにしていてください。

どんな学校ができるの？



スライドや動画の中で、(新)福岡小学校の紹介や福岡地区で伐採されたシンボルツリーとなる6メートルの磨き丸太製作過程などを学びました。

どうやって学校ができるの？



新校舎に使用される木材の量はなんと、家 約50軒分！



中津川市産・県内産の木をたくさん使った木の香るあたたかみのある校舎です！



シンボルツリー(磨き丸太)は約60さい！
管理、伐採、加工など長い年月と多くの職人の手がかかるでできています！

設計をする人や工事をする人、監督する人、電気や水道を通す人など…
専門の資格を持つた、たくさんの仕事が関わって学校ができています！

校舎のかけらを使ったコースター作り 小学4年生のみ



焼きペンやマジックで
木に絵を書きました！

4年生は授業の中で木育を実施しており、里山や林業について学習をしているため、座学ではなく(新)福岡小学校に使用する木に触れる体験として、コースター作りをしました。

来年から同じ学校に通うお友達と相談したり協力しながら、木の良い香りのする世界に1つだけのオリジナルコースターを楽しく作っていました。

建設中の校舎を見学しました！



現在建築中の(新)福岡小学校の現場見学を行いました。
説明者として、本工事の設計・監理をしている石本建築事務所、建築工事を施工している中島・岡山JV、電気機械工事を施工しているミリオン電工の方々が各見学グループを案内してくれました。

教室部分の内部を一部見ることができ、工事を進めていく際に隠れてしまう柱や構造など、今しか見られない学校の姿を見学しました。



シンボルツリー(磨き丸太)が設置されました



7月28日に、(新)福岡小学校のシンボルツリーとなる磨き丸太が設置されました。

磨き丸太は、福岡地区で育った木を財産区より寄付していただき、伐採・加工したものです。

1本あたり6メートル以上あり、多目的広場に計8本並びます。

そんな地元産の磨き丸太が並ぶ多目的広場は、昇降口から入ってすぐに位置し、小学生だけでなく中学生や地元の方々の利用も考えています。

建設予定地は今、どうなっているの？

part5



校舎棟部分の木工事が進み、2階部分まで柱が立ちました。8月下旬頃からは屋根工事が始まります。

共同調理場は8月より鉄骨の建て方工事が始まり、体育館は基礎工事を行っています。

部室棟の工事も進んでいます。

統合についてのお知らせは、統合準備委員会によりて、地域及び保護者の皆様に継続してお知らせします。

統合準備委員会についての問い合わせは、教育委員会事務局 施設計画推進室までお願いします。

Tel 0573-66-1111 (内線4285、4286、4292)

市のホームページでも工事の状況写真をご覧いただけます！

